

## 「関節リウマチ患者における感染症、臓器合併症の頻度と関連因子の検討」研究へのご協力をお願い

関節リウマチ患者さんでは、その治療薬などにより感染症にかかる危険が大きいことが知られております。また肺、腎臓などの臓器合併症を持つ方も多くいらっしゃり、それらが命に関わることもあります。そのため当院リウマチ科では、関節リウマチ患者さんの感染症および臓器合併症の頻度および関連因子について研究を行い、それらの予防や治療に役立てようと考えております。

今回の研究は、当院に通院中の関節リウマチ患者さんの過去のカルテ情報および検査データを収集し解析いたします。研究のために新たに検査や治療を行うことはありません。患者さんの個人情報を含む診療情報は厳重に管理し、それが一切外部に漏れないようデータの解析を行います。研究成果は学会や学術雑誌で発表することもあります。個人情報は公開されません。

研究の方法等についてお知りになりたいときには、研究担当医師までご連絡くだされば説明いたします。あなたの診療情報の利用を拒否することも可能ですので、そのような場合には主治医にお申し出ください。何卒ご協力くださいますよう、よろしくお願いいたします。

令和元年7月

独立行政法人国立病院機構 相模原病院  
リウマチ科 野木 真一